Form No. 3433-848 Rev A

レシーバヒッチキット

Workman® 1100/2100/2110 および Twister® 1400/1600 汎用作業車用

モデル番号 07278

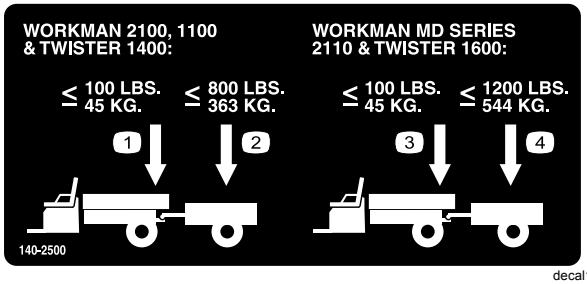
モデル番号 07278R

取り付け要領

安全について

安全ラベルと指示ラベル

以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



decal140-2500

140-2500

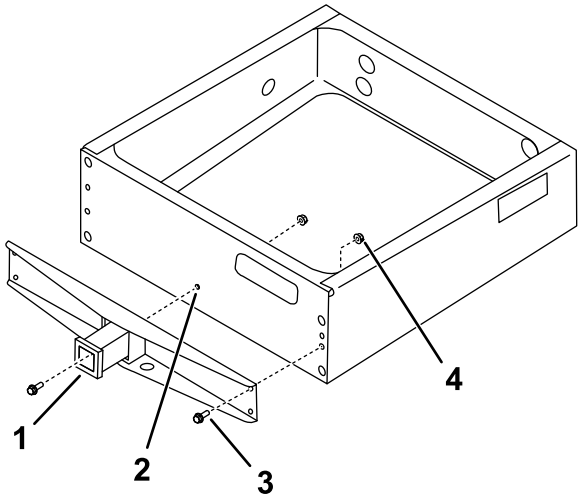
1. ワークマン 2100, 1100 およびツイスター 1400最大トング重量は 45 kg
2. ワークマン 2100, 1100 およびツイスター 1400最大トレーラ重量は 363 kg
3. ワークマン MD シリーズ、2110 およびツイスター 1600最大トング重量は 45 kg
4. ワークマン MD シリーズ、2110 およびツイスター 1600最大トング重量は 544 kg

取り付け

レシーバヒッチの取り付け

ワークマン 1100, 2100, 2110 およびツイスター 1400, 1600 の場合

1. 後フレームについている既存のヒッチを外す。
2. 後フレームにレシーバヒッチを取り付けるフランジヘッドボルトとフランジナット各4を使用する図 1。



g296023

図 1

1. レシーバヒッチ
2. この位置に穴が無い場合には、ヒッチを型紙としてここに ⅜" の穴を開ける。
3. フランジヘッドボルト
4. フランジナット

注 標準ボールマウント2" x 2"はこのキットに含まれていません。ボールマウントはヒッチ専門店や自動車用パーツ店で購入することができます。

© 2019—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)

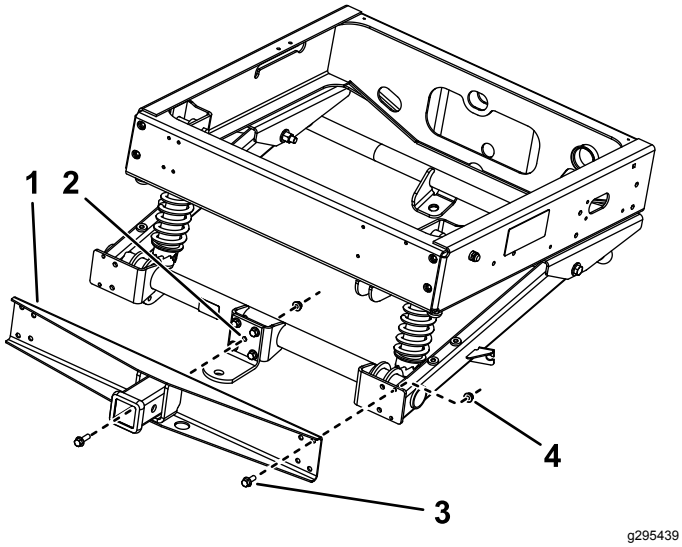
Printed in the USA

禁無断転載

3433-848 A

ワークマン MD/MDX の場合

1. 後スイングアームについている既存のヒッチを外す。
2. 後スイングアームにレシーバヒッチを取り付けるフランジヘッドボルトとフランジナット各5を使用する図 2。



g295439

図 2

1. レシーバヒッチアセンブリ
2. この位置に穴が無い場合には、ヒッチを型紙としてここに ⅜" の穴を開ける。
3. フランジヘッドボルト
4. フランジナット

注 標準ボールマウント2" x 2"はこのキットに含まれていません。ボールマウントはヒッチ専門店や自動車用パーツ店で購入することができます。

運転操作

ヒッチの干渉を防止するために

ボールマウントはメーカーによって形状が異なり、製品によっては荷台を吊り上げる時にホイストに干渉することがあります。その場合はマウントを外してください。

ヒッチとの接触の防止用には、テールゲートランヤードがあります。